

特許は「つまらない」「わからない」「関係がない」と感じている技術者に最適な講座です。特許制度などの固い話は抜きにした目からうろこの特許のメリットを解説するとともに、特許情報を効率的に調べて、読んで、活用するノウハウを、講師の経験を基にした実践的でわかりやすい話題を絡めながら、平易な言葉で解説します。

～ワクワクして直ぐに実践してみたいくなる特許実務の入門講座～

研究/技術開発に役立つ **特許情報の調べ方・読み方・活かし方**

講師： TechnoProducer 株式会社 代表取締役/発明塾 塾長 楠浦 崇央 氏

紹介：京都大学大学院にてエネルギー工学を専攻（専門は金属材料）し、工学修士を取得。1997年より川崎重工業（株）にて大型オートバイのエンジン開発、2002年から（株）小松製作所にて風力発電関連新規事業開発に従事。2004年に研究開発ベンチャー設立、CTO 兼事業責任者として技術開発、知財開発と資金調達を担当。2008年に TechnoProducer（株）設立、取締役就任（現 代表取締役）。特許網で保護された製品について、特許を回避し「乗り越える」ために必要なアイデアを創出して提供するなど、知的財産についてのコンサルティング、および、発明活動でも大きな実績を上げている。

- 日 時 2020年10月2日（金）13:00～17:00（講義：約4時間／休憩・質疑を含む）
- 会 場 東京（都内中心部の会議室で調整しております。詳細は Web サイト・受講票をご確認ください）
- 受講料 1名 31,000円（税込/テキスト付）

1. 特許/知財の話を、なぜ「つまらない」「眠い」「自分には関係ない」と感じるのか

- ① 特許に全く関心が無かった技術者時代
- ② 新規事業を立ち上げて気付いたこと
- ③ 私が特許を読み始めた理由
- ④ 読むべき特許は、競合の特許ではなかった
- ⑤ 特許情報から新たな事業機会を見付け出す
- ⑥ 特許情報が資金調達に役立ち、会社を危機から救ってくれた
- ⑦ 「発明家」という仕事がある
- ⑧ 知財の知識があると、起業戦略/事業戦略はこう変わる

2. 特許を「読んで得したこと」「読んで得すること」

- ① 特許を「魚の目」で見て、「技術の流れ」を知る
- ② 「これは絶対読むべき」という重要な特許を、まず一つ、見つける方法
- ③ 技術の流れと「お金の流れ」の交差点に立ち、未来を見る
- ④ 技術は人の中にあり、特許は「人を知る」ためのもの
- ⑤ 私が毎日、世界中の企業の特許を読む理由、読める理由
- ⑥ アイデアマンではない私でも、米国の投資ファンドに発明を多数提案できた
- ⑦ 私が、投資家と一緒に特許を読む理由
- ⑧ 投資すべき分野/研究開発/新規事業/起業ネタのヒントを、効率よく得る方法
- ⑨ 特許を読んで知った、知られざるエクセレントカンパニーの「勝利の方程式」を紹介

3. 特許を「取って得したこと」「取って得すること」

- ① 特許は「時間」について、「経営上のオプション」を与えてくれる
- ② 特許はアライアンスとオープンイノベーションの道具である
- ③ 日米のイケてる AI/IoT ベンチャーは、特許をこう使って事業を拡大している
- ④ マイクロソフトが教えてくれた、「重要なのは、特許ではなく契約」という事実
- ⑤ 「他社を排除する」という考え方は、もう古い？
- ⑥ 「未来」を預言し、実現する足場を作るために、知財制度を使う
- ⑦ あまり知られていない、「特許以外」の知財の活用法

4. 質疑応答/ディスカッション ～「発明塾」の手法で行います～

<習得知識>

- 1. 効率の良い特許の調べ方、読み方について知ることができる
- 2. 特許情報を、研究開発テーマ探索に活用したくなる
- 3. 特許や知財について、やるべきことと、やるべきでないことが明確にわかる

<講義概要>

本講義では、特許は「つまらない」「わからない」「関係がない」と感じている方に、是非、知って欲しい「特許で得ること」についてお話しします。「知財の専門家」「法律家」の意見、要望、願望ではなく、実際に研究開発/新製品開発/新規事業開発/知財開発に必要な作業を行ってきた経験・視点からお話しします。眠たくなる法制度の話はしませんし、法律用語もほぼ使いません。特許が読みたくなる、調べたくなるワクワクする話です。しかも、権利化や侵害回避などの目の前の仕事に役立つだけでなく、商品企画・研究開発戦略・事業戦略などの長いスパン或いは別の発想や視点を持てるようになります。

＜お申込み要項＞



申込用紙 講習会申込:『2020/10/2 研究/技術開発に役立つ 特許情報の調べ方・読み方・活かし方』

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）

FAX:03-6261-7924

会社名※			
所在地※ <small>(受講票等の送付先)</small>	〒		
参加者 1			
氏名※		TEL※	
		FAX	
所属※		役職	
Email	<small>(リマインドメールなどお送りしますので、なるべくご記入ください)</small>		
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>(登録料・会費は掛かりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)</small>		
参加者 2			
氏名※		TEL※	
		FAX	
所属※		役職	
Email	<small>(リマインドメールなどお送りしますので、なるべくご記入ください)</small>		
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>(登録料・会費は掛かりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)</small>		
備考			

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX 03-6261-7924	本用紙の申込欄に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail entry@tech-d.jp	【社名】、【所属部署名】、【受講者氏名】、【所在地】、【電話番号】、【FAX 番号】、【E-mail アドレス】をご記入の上、送信ください
C	HP https://www.tech-d.jp/	【申込フォーム】をクリックし、必要事項をご記入ください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）を致します

③ 受講票・請求書をお送り致します

＜注意＞

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の 7 日前以内のキャンセルは、お受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願い致します

お支払について

＜期日＞

① 受講料は、講習会開催日の**翌月末日**までにお支払いください

※ 経理の都合上、期日までに間に合わない場合は、対応致しますのでご一報ください

＜方法＞

① 銀行振込にて、下記の口座へお振込みください。なお、振込手数料は御社にてご負担願います

※ 講習会当日に現金でのお支払も承りますが、領収書等の準備がありますので、事前のご連絡をお願い致します

振込先銀行	支店	口座番号	名義
三井住友銀行	多摩センター支店(909)	(普) 0973522	株式会社テックデザイン

主催 申込・問合せ	名称	株式会社テックデザイン(http://www.tech-d.jp/)		
	住所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp (申込) / info@tech-d.jp (問合せ)		